



平成 23 年 3 月 1 日

各 位

会 社 名 沢 井 製 薬 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 澤 井 光 郎
(コード番号 4555・東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 コーポレート部門担当 小玉 稔
(TEL. 06-6105-5823)

キョーリン製薬ホールディングス株式会社に対する経営統合提案に関する対応について

当社は、平成 22 年 12 月 2 日付書簡においてキョーリン製薬ホールディングス株式会社(以下、「キョーリン」という)に対し、平成 23 年 2 月末日を期限とする経営統合に関する提案(以下、「本案」という)を提示しました。キョーリンからは、平成 22 年 12 月 7 日付書簡において、本案に対し賛同しない旨の回答を受領しております。これに対し、当社は平成 22 年 12 月 16 日付書簡において、キョーリン取締役会が本案に賛同しなかった理由につき適切な範囲での開示を求めましたが、キョーリンからの平成 22 年 12 月 27 日付書簡にありますように、賛同しなかった理由も含め一切の詳細説明について開示しないとの回答を受領し、今日に至っております。

当社としまして、キョーリン取締役会が本案へ賛同しなかった適切な理由の開示がなされなかった事につき大変遺憾に存じますが、現時点において、キョーリンとの間で本案に基づく交渉継続は当社にとって有益なものとはならないと判断しております。

今後、当社は引き続きキョーリンの株主として、同経営陣が策定した新中期経営計画「HOPE100-ステージ 1-」に基づく同社株主価値向上策の推移を見守りたいと考えております。

また当社は、今後ますます厳しくなる経営環境の中、当社の株主価値向上に資する施策に積極的に取り組む事で、当社株主様への還元に努めてまいります。

以上